

文化財・歴史資料保全における 超高精細スキャンニング撮影技法セミナー

東北大学では日本の貴重な文化財・歴史資料を保存・活用するために、東日本では初めてとなる、世界最先端の高精細スキャンシステムを導入しました。

本セミナーでは、同システムの開発者であり、多数の国宝級文化財のデジタル化に取り組んできた井手亜里氏による講演とシステムの実演を行います。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時:平成30年7月2日(月)

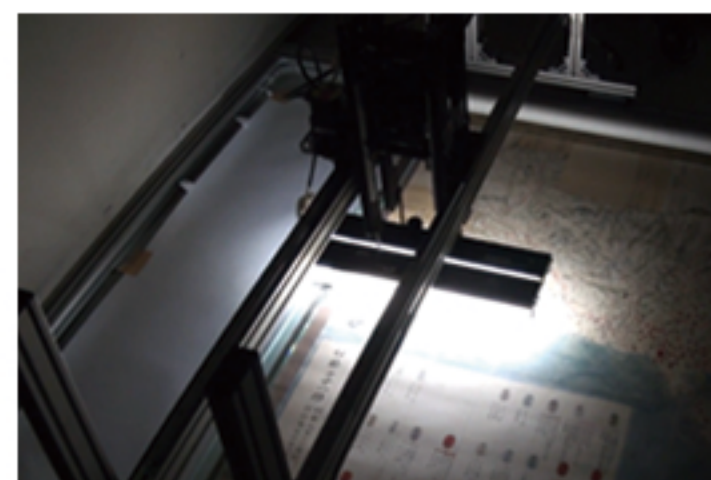
13:00~17:00

**場所:東北大学災害科学国際研究所 1F
多目的ホール**

アクセス:地下鉄東西線「青葉山駅」下車、南出口より徒歩約3分

*駐車場はございませんので公共交通機関をご利用下さい。

当日参加可、事前登録は災害科学国際研究所HP(<http://irides.tohoku.ac.jp/>)より



講師

井手亜里氏

(京都大学名誉教授)



報告

蝦名裕一(東北大学災害科学国際研究所准教授)

工藤稔(西華デジタルイメージ株式会社)

主催:東北大学災害科学国際研究所、指定国立大学災害科学世界トップレベル研究拠点

共催:歴史文化資料保全大学間ネットワーク事業東北大学拠点

主管:指定国立大学災害科学世界トップレベル研究拠点災害人文学研究領域

東北大学災害科学国際研究所アーカイブユニット(代表:今村文彦)

問い合わせ:東北大学災害科学国際研究所 災害文化研究分野(担当:蝦名)

(TEL)022-752-2144または022-752-2146 (mail)ebin@irides.tohoku.ac.jp



指定国立大
災害科学 世界トップレベル研究拠点